～親元就農で未来を拓く若手農業者～



株式会社　宮田製茶
宮田　晃輔さん（２４才）

所在地：鹿児島県霧島市
＜経営概要＞
茶の生産及び加工
作物及び面積：茶：17.88ha（うち、有機栽培10ha）
労働力：５名



＜茶業をやろうと思ったきっかけ＞
実家が製茶業を営んでいたことから、幼い頃からお茶づくりが身近な環境で育ちました。お茶についてさらに知識と技術を深めたいという思いから農業大学校へ進学し、専門的に茶業を学びました。卒業後は、JAで1年間の研修を受けながら栽培技術や経営について経験を積み、親元就農。現在は就農4年目を迎え、家業を受け継ぎながら、より良いお茶づくりに日々取り組んでいます。

＜苦労していること＞
現在、8品種のお茶を栽培していますが、品種ごとに茶葉の特徴や状態が異なるため、良質な荒茶に仕上げるには加工工程で細かな調整が必要になります。摘み取った茶葉の状態を見極めながら、それぞれの品種に適した加工を行うことは難しく、高品質なお茶づくりのために日々技術の向上に努めています。

＜今後の目標＞
令和８年７月に法人化しました。これからもお客様に喜んでいただけるお茶を届けるため、栽培技術や加工技術の向上に努め、より高品質なお茶づくりを目指しています。



【宮田晃輔さん（自社茶畑にて）】



蒸機で蒸された茶葉



粗揉した茶葉



精揉した茶葉



国分じょうもん市場などで購入できます。一度ご賞味ください。

